

## 当日プログラム

9:40-10:00	<b>受付</b> (場所: 霞城セントラル3階 山形市保健所 大会議室前)			
10:00-10:20	オリエンテーション (場所: 霞城セントラル3階 山形市保健所 大会議室)			
10:20-10:30	移動			
	【第1分科会】	【第2分科会】	【第3分科会】	【第4分科会】
10:30-12:30	新・貿易ゲーム	「豊かな社会」ってどんな社会？ ～SDGs*の視点から考える～	JICA海外協力隊 帰国後の多様な選択肢	世界と話そう！ ～言葉を越えたその先へ！～
12:30-14:00	【ランチセッション (13:00~13:45) ※予定】 山形発！私たち高校生が考えること・できること～国際分野の取り組み発表～			
	【第5分科会】	【第6分科会】	【第7分科会】	【第8分科会】
14:00-16:00	ヤマガタ×世界 つなげる会議 ～ユネスコ創造都市 ネットワークの取り組み～	「国際理解教育で 広げる『夢』の地図」 ～キャリア教育とSDGs へのアプローチ～	地球の水ものがたり	ジェンダーから 見る多文化共生 ～家庭を中心に 考える～
16:00-16:30	ふりかえり・アンケート記入 (各分科会ごとに行います)			

\*SDGs: 持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)。  
2015年9月の国連サミットで採択された2016年から2030年までの国際目標。  
※第1・第2分科会は開発教育協会 (DEAR) 発行教材「新・貿易ゲーム」、「豊かさ開発」を使用します。

### 分科会 テーマ・内容・担当ほか

<b>第1分科会</b>	<b>新・貿易ゲーム</b>	IVYyouth (認定NPO法人IVY) 船橋翔太郎、吉田実花、古谷仁、渡邊ひかり (予定)
10:30-12:30	「紙」と「えんぴつ」「はさみ」を使って製品を作り取引することで、世界経済の動きを疑似体験するシミュレーションゲームです。このゲームは、世界の貿易を疑似体験することによって、世界経済の仕組みを理解し、自由貿易やグローバル化が引き起こす問題に気づき、一人ひとりの行動について考えることをねらいとしています。 簡単なゲームでありながら、奥が深いゲーム！ワークショップ初めの方でも是非ご参加ください。	
<b>第2分科会</b>	<b>「豊かな社会」ってどんな社会？ ～SDGs*の視点から考える～</b>	阿部真理子 (認定NPO法人IVY)
10:30-12:30	わたしたちそれぞれが考える「豊かな社会」は同じなのか、またSDGsが目指す「誰ひとり取り残さない」「持続可能な」社会・地域とはどんな社会・地域なのかを、18枚のカードを使い、様々な視点から見て考えていきます。また、SDGsの目標と自分たちが目指す社会のつながりを考えることを通して、SDGsをより身近なものとして捉えることが可能になります。	
<b>第3分科会</b>	<b>JICA海外協力隊 帰国後の多様な選択肢</b>	笹館宏美・横正智 (NPO法人山形県青年海外協力協会) 日野香織 (山形県国際交流協会)
10:30-12:30	青年海外協力隊として現地の人々と共に暮らし活動した経験は、帰国後の職業選択や就職にどう活かされているのでしょうか。身に付けた語学力を活かした仕事に就いた人、現地で気付いた課題から新たな進路を見出した人、専門分野で起業した人、自身の経験を活かし多文化共生に貢献している人など、県内在住の協力隊経験者を招き、それぞれのSTORYを語ってもらいます。 JICA海外協力隊に関心がある方、世界とつながる仕事をしたい方、ぜひご参加ください。なお、昼食時は個別相談会も行います。 ◆パネリスト: 石井康記さん (グアテマラ派遣/職種: 体育)、佐藤博亮さん (マラウイ派遣/職種: コミュニティ開発) 日野香織さん (ジンバブエ派遣・職種: 音楽/ウガンダ派遣・職種: 行政サービス)	

<b>第4分科会</b>	<b>世界と話そう！ ～言葉を越えたその先へ！～</b>	山形県国際交流員: ミチコ・ヨシノ (アメリカ)、張輝 (中国) 崔雪熙 (韓国)、アリス フレンチ (イギリス) 土屋紗都子 (山形県国際交流室)
10:30-12:30	皆さんは、外国語を話せたら、世界が広がるのにな、と思いませんか。でも、外国語ができなくても、コミュニケーションは取れるのです。ただ、外国語を話せたら、より深く、世界を知ることができるのも事実です。 前半は「言葉が通じなくともコミュニケーションはとれる」ことを体験し、後半は、国際交流員より「言語を習得することの大変さと楽しさ」、「言葉の壁をどう乗り越えたか」などについてお話します。 様々な背景を持った国際交流員との交流や思いに触れて、気付きのきっかけをつかんでください。	
<b>ランチセッション</b>	<b>山形発！私たち高校生が考えること・できること ～国際分野の取り組み発表～</b>	三上英司 (山形大学 地域教育文化学部 教授) 三澤香織 (JICA山形デスク)
13:00-13:45 (予定)	山形から発信！高校生が考える国際交流や協力・多文化共生とは？各学校で取り組んでいる研究をご紹介します。 ※ご希望の方はどなたでもご参加できます。 ◆発表高校とテーマ (予定): 山形県立山形東高等学校 「遊ぼう！学ぼう！広めよう！子どもが救う世界の飢餓」、「山形の山形を世界の山形へ！」 「途上国の伝統料理を日本に広めよう！」 九里学園高等学校 「フェアトレードの普及について」 山形県立米沢興譲館高等学校 「カーナの未来から学んだこと」	
<b>第5分科会</b>	<b>ヤマガタ×世界 つなげる会議 ～ユネスコ創造都市ネットワークの取り組み～</b>	小林みずほ (山形市 文化振興課 創造都市推進係) 三上英司 (山形大学 地域教育文化学部 教授) 協力: 大川尋子 (鶴岡市 食文化創造都市推進課)
14:00-16:30	「ユネスコ創造都市ネットワーク」に日本で8都市が登録されている中で、その内2都市が山形県にあることを皆さんご存知でしょうか。映画分野で山形市、食文化分野で鶴岡市が登録されています。文化を通し都市間の連携をすることにより、都市の活性化を図りながら、文化の多様性を守っていくことを、山形市と鶴岡市の事例から紹介します。 また「魅力ある山形を世界にどう広めることができるか」をテーマとし、自然や文化、伝統工芸など山形が誇る資産とおし、世界の都市とどのように連携や交流ができるのか、皆さんで考えます。	
<b>第6分科会</b>	<b>「国際理解教育で広げる『夢』の地図」 ～キャリア教育とSDGs*へのアプローチ～</b>	渡邊太 (FKG米沢/山形市立西小学校) 高橋照美 (山形市立金井小学校)、舟山康貴 (長井市立豊田小学校) 小笠原直子 (認定NPO法人IVY)、清水千絵 (JICA東北)
14:00-16:30	あなたが抱く「夢」。その夢で「誰を笑顔にしたいか」「どんな社会を作りたいか」考えたことはありますか？ 夢の見方を変えてみると、夢は「職業」に留まらず「夢=あなた自身の生き方」「職業=自分が生きたい社会を作るための手段」と考えることができます。分科会では、子どもたちが視野を広げ、夢をさらに大きく描くために、学校でどのような学習活動をとり入れればよいのか「ワークショップ」「地域人材の活用」「持続可能な開発目標 (SDGs)」などの視点を取り入れながら一緒に考えていきます。自分らしく世界を変えていく、そんなきっかけづくりを深ってみませんか？	
<b>第7分科会</b>	<b>地球の水ものがたり</b>	伊藤まり (河北町立河北中学校)
14:00-16:30	私たちがとって切っても切れない関係にある『水』。今回は自分の身の回りにある身近な水や世界の中の水など、『水』をめぐるさまざまな問題に気付いていきます。「水を大切にしよう」ということはよく言われるけれど、きつこのワークショップが終わった瞬間、自分自身の水に対しての感じ方や行動に変化が表れるはずですよ。	
<b>第8分科会</b>	<b>ジェンダーから見る多文化共生 ～家庭を中心に考える～</b>	西上紀江子 (認定NPO法人IVY) 澤恩嬌 (東北文科大学短期大学部准教授) 栗野さとみ・日野香織 (山形県国際交流協会)
14:00-16:30	「女だから・男だから」「女らしさ・男らしさ」 ジェンダーってなに？ 前半はジェンダーを理解するワークショップを行います。後半は家庭の中のジェンダー、国によって異なるジェンダー観について県内在住外国出身者の話をうかがい、そのあとグループに分かれて話し合います。 文化的背景が異なる人たちがより気持ちよく暮らすにはどうすればよいのか、一緒に考えましょう。 ◆講師: 齋藤 由美子氏 (東北文科大学短期大学部 特任准教授)	